



自然と人との絆のために



そらちみなみ

8
月号

2015 Vol. 79



7月24日 松浦 和博さん（下古山）

主な内容

- 総代研修
- 小麦受入開始
- 青年部白石まつり
- 年金友の会日帰りツアー
- 花き日持ち認証
- 北海道花き品評会
- 部署紹介
- 作業風景...etc

～小麦収穫～

悪天候が続くなど、中々圃場に入れずにご苦勞された生産者さんも多かったかと思いますが、7月17日より、秋播き小麦の収穫が開始されました。

「マッサン」で有名なあの場所へ

総代研修会

ニッカウヰスキー蒸留所



ビール園にて
懇親を深める参加者

7月6日、総代76名（うち女性総代7名）の参加により総代研修が実施され、余市のニッカウヰスキーと札幌の白い恋人パークを視察致しました。

テレビドラマの舞台にもなったニッカウヰスキー余市蒸留所は多くの観光客で賑わっていました。ここではウイスキーの歴史と試飲を堪能し、ほろよい気分で昼食会場へ。午後からの視察先、白い恋人パークでは菓子の製造過程を見学した後、多くの方が両手にお土産を持ってバスに戻って来られました。

天気にも恵まれ、総代さん同士の会話もはずみ、親睦と交流を深めることができたのではないのでしょうか。

小麦施設フル稼働

小麦受入開始

7月下旬に、JA施設で小麦の受入が最盛期を迎えました。

今年は、7月17日より管内で刈り取り作業が開始されましたが、その後の降雨により圃場に入りたくても入れない日が続いたことから、本格的に収穫が始まったのは24日頃からとなりました。

刈取り作業が一斉に始まったことから、施設への搬入も後を絶たない状況が続き、受入待ちのトラックで行列が出来る程となりました。

7月30日現在で栗山地区2、679t、由仁地区1、786tの受入状況となっております。

搬入待ちの行列（由仁）



荷受時の様子（栗山）

クリーンな農業環境を

廃プラ集積



荷台から農業用ビニールを降ろす様子



トラックスケールで計量中

7月8日・9日、由仁営農センターで農業用廃プラスチック集積を実施致しました。

農業用廃プラスチックは、法律で保管・運搬・処分などの方法が規制されており、当JAでは、適正な処理と再資源化を図るため、年に2回集積を行っています。

使用済みのビニールやPOフィルム、肥料袋や育苗箱などが持ち込まれ、トラックスケールで計量を行った後にそれぞれの指定の場所に降ろし再計量を経て廃棄物の重量が確認されます。8日は71,490kg、9日は36,750kgと、2日間の合計で108,240kgの農業用廃プラスチックを集積することができました。

次回は11月に予定しております。次回以降もご協力よろしくお願い致します。

札幌で農産物直売

青年部白石まつり



会場準備をする部員たち

7月18日・19日、札幌市白石区役所駐車場にて、第40回白石ふるさとまつりが開催され、今年も青年部が農産物PRを目的とした直売を実施致しました。

青年部員の協力のもと、とうきび・トマト・アスパラなど30種類近くの農産物を揃え大盛況でした。

1日目はあいにくの雨模様でしたが、2日目には農産物が足りなくなり慌てて取りに戻るなど、大忙しの2日間となりました。毎年青年部のブースを楽しみに来て下さるお客様も沢山あり、閉店までにはほとんどの農産物が完売となり、JAそらち南農産物を存分にPRすることが出来ました。

日頃の疲れと親睦を深める

年金友の会日帰りツアー

7月17日、栗山支部51名・由仁支部40名の参加のもと、両支部合同で日帰りバスツアーを行いました。

余市の柿崎商店やNHKドラマ「マッサン」で有名となったニッカウヰスキーへ行き、ウイスキーなど試飲を楽しんだ後、朝里クラッセホテルにて昼食と温泉を堪能し、日頃の疲れを癒すことができました。その後、白い恋人パークで工場見学し、山のお土産を持って帰路につきました。天候に恵まれ事故もなく、楽しく会員の皆様と親睦を深める事が出来ました。次回もたくさんの方々参加をお待ちしております。



品質の良さをアピール

花き日持ち認証



専用機械を使った水質検査



認定マーク

6月24日、ユリ部会が「日持ち性向上対策品質管理認証制度」に取り組みました。

この制度は、農林水産省が定めているもので、花きの日持ち性向上対策がなされている申請者に認証を授与し、日持ち性向上に対する意識を高めるとともに、一般の方へも花きの品質をアピールして消費拡大を目指すことを目的としています。

今回申請したのは、ユリ部会の皆さんで、国から委託を受けた審査員が来所し、ハウス内や選花場の衛生面、出荷までの時間などが厳しく審査されました。

審査員からは、非常に優秀とお言葉を頂き、無事認証を取得する事ができました。今後はダンボールに認証マークが付けられ出荷される事になります。

収穫時期を見極める

秋小麦穂水分測定



小麦の穂の重量を測定する様子

7月13日・14日、JA倉庫内分析室にて秋小麦穂水分測定を実施致しました。

当JAでは、麦の刈り遅れ等を防止するために毎年実施しており、小麦の穂を切ったものを各個人で持ち寄り、乾燥前後の重量を計量する事で水分含有率を算出し、刈取り時期の目安として刈取適期を予測しています。

今年度は2日間で116点の試料が集まり測定を実施、結果については刈取り時期の参考として各個人へ通知しています。

全筆合格

種馬鈴しよ第3期防疫検査

7月15日・16日、平成27年度種馬鈴しよ第3期防疫検査が実施されました。

検査対象となった圃場には防疫検査官が入り、ウィルス病やアブラムシ、土壌病害虫の有無が厳しく審査されました。

生産者の皆さんが、日頃より防除作業や抜取作業を徹底していることから今年も無事全筆合格となりました。

今後は、10月中旬に生産物検査を控えており、それまでに収穫作業と仮選別作業が行われる予定となっております。

栗山地区



由仁地区



圃場視察・現地講習会開催

空知地区水稻直播連絡協議会



圃場視察の様子



集落センターにて講習会

7月1日、そらち南農協水稻直播部会は空知地区水稻直播連絡協議会(6JA)の苗立ち現地講習会に出席し、美唄市・岩見沢市・由仁町の3ヶ所の圃場を視察しました。

由仁町の圃場では、苗立ち率70%を超える湛水直播無代掻き鎮圧方式試験圃場に驚きと興味を示していました。

圃場視察終了後には、集落センターにて同協議会の新田会長による「直まき10俵どり」と題して講習会を開催いたしました。

今後、普及される直播に興味のある方は、1年でも早く技術を習得されることをお勧め致します。

詳しくは、営農部営農指導課 酒井までお問い合わせ下さい。Tel 72・1409

～先進地に学ぶ～

トマト視察研修



JAよいち出荷施設



生産者圃場を視察

7月10日、JAそらち南のトマト生産者11名がJAよいちの集荷施設とトマト生産者圃場の視察研修を実施致しました。

集荷施設では、様々な品種のミニトマトや中玉トマトが並んでおり、バリエーションの多さには参加者も驚きの表情を浮かべておりました。

次に向かった生産者圃場では、37棟ものハウスにてトマト栽培が行われており、作付け品種や管理体制などの話を聞くことが出来ました。

今回の研修では、大規模産地の現場を知ることができ、大変有意義な1日となりました。

～より高品質の生産を目指し～

南瓜振興会現地講習会

7月9日、JAそらち南南瓜振興会は川端敦会長（東三川）の圃場にて現地講習会を実施しました。

講師にタキイ種苗（株）長沼研究農場の飯沢チーフをお招きし、「ほっこり133」の増収のポイントについて講習していただきました。

今年は、6月の低温と日照不足により生育がやや緩やかに推移しておりますが、参加された生産者からは、追肥のタイミングや摘果についてなどの活発な質問も出ており、多収が期待出来る大変有意義な講習会となりました。



真剣に耳を傾ける参加者

～夏季視察研修実施～

そらち南農協米作研究会



ホクレン肥料(株)空知工場事務所前にて

7月9日、そらち南農協米作研究会の夏季視察研修が実施され会員14名が参加しました。

三笠市にあるホクレン肥料（株）空知工場を視察し、会社の沿革やB B肥料の製造工程を学んだ後、岩見沢市へ移動し「サトウのごはん」でお馴染みの佐藤食品工業（株）北海道工場を視察しました。切り餅の工場とサトウのごはんの製造工場を視察させていただき、見学コースの中には、暑いところで50℃を超える温度の場所もありました。

視察終了後には懇親会を行い、会員同士の親睦も深めました。

夏季視察研修実施

栗山町耕土改良事業協会



参加者全員で集合写真



熱心に聞き入る
会員の皆さん

7月13日、栗山町耕土改良事業協会では、夏季視察研修として水稲の育種を行っている道立総合研究機構の中央農業試験場岩見沢試験地を視察し、会員10名が参加しました。

試験場研究員より、品種の特徴や圃場での育種の様子について説明を受け、視察日時点では移植後2ヶ月弱と稲の生育はこれからと言ったところでしたが、戦前の品種や本州の品種等も植えられている圃場では、草姿や分げつに品種の違いが見てとれました。最後には参加者が試験場で使われている田植え機等に興味を示す姿も見受けられ、とても有意義な視察研修となりました。

取引先を表敬訪問

そらち南ピーマン部会

7月14日、ピーマン部会は町外視察を開催し、新規取引先のホクレン園芸開発課（札幌生鮮食品センター内）を訪問致しました。

現在、当産地のピーマン（さららは、日量10〜15ケースのピーマンを納品しており、こちらの施設にて袋詰めされたものが生協トドックで販売されております。

視察先では、優良販売事例の紹介や今後のピーマン販売戦略について説明を受け、先方からは「納品しているピーマンの品質は良好」との評価もいただき、有意義な視察研修となりました。

出荷は7月〜9月まで行われる予定です。



販売方法について検討



ピーマンの
袋詰めの様子

生育調査・圃場巡回実施

長葱部会



7月16日、長葱部会の現地研修会が部会員宅圃場にて開催されました。

研修会は15カ所の圃場を見学し、内3カ所で研修が行われ、丸果旭川青果卸売市場（株）より現在の市況等報告を頂き、普及センターより今後の栽培管理（病害虫防除散布等）について説明がありました。

研修会には26名が参加し、普段見られない圃場に興味深く見入っている姿が見受けられました。27年産の長葱は管内で約15haの作付がされており、面積は若干減っていますが、昨年とは違い順調に生育しております。露地葱の出荷は7月から10月下旬を計画しております。

米生産2組合 合同視察研修

減農薬米・ゆめぴりか生産組合



圃場にて集合写真



ホクレン本所にて
意見交換会の様子

7月9日、減農薬米生産組合とゆめぴりか生産組合が合同視察研修会を実施致しました。

由仁地区・栗山地区それぞれの圃場視察を行った後、JA本所第3会議室において普及センター南東部支所の増澤普及員による講習会を行いました。

講習会終了後には、札幌市にあるホクレン本所へ場所を移し、米穀事業本部の方々と研修・意見交換会を行い、意見交換会では、今後の減農薬米やゆめぴりかの販売方針・うるち米全体の情勢などについて多くの意見が出され、活発な意見交換をすることが出来ました。

JAそらち南産の生乳使用

冷凍食品新発売

この度、JAそらち南（由仁町産）の生乳を100%使用した冷凍えびグラタン、冷凍えびドリアがマルハニチロ株式会社より販売される事になりました。

冷凍加工食品において産地表示された商品は非常に珍しく、パッケージの一部には牧場風景も描かれ、由仁町の7戸の酪農家の生乳がタ張工場へ持ち込み加工され、生乳のミルクィでやさしい風味が持味となっております。

それぞれ400g（2個入）で9月より全国のスーパーにて販売予定（オープン価格）となっておりますので、商品を見つけた際には是非お買い求め願います。



JAそらち南のロゴが入ったパッケージ



優秀作品が選ばれる

北海道花き品評会

北海道知事賞

長島義昭さん（岩内）

花新聞ほっかいどう賞

横井弘一さん（古山）



花卉新聞社賞

田中秀幸さん（岩内）

金賞

中山邦夫さん（湯地）



7月16日、札幌白石区の札幌花き地方卸売市場内で第35回北海道花き品評会切り花の部が開催されました。

品評会には、トルコギキョウやバラ、デルフィニウムなど様々な切り花が全道から出品されており、審査は、花き学術専門家や小売業者などの審査員によって行われ、花、葉、茎の色沢、形、バランスなどの審査基準によって点数化され、優秀作品が選出されます。

今回、当JAから4名が入賞という大変優秀な成績を収める事ができました。

健全な組織を目指して

コンプライアンス研修会



112名の役職員が参加

7月28日、JA役職員コンプライアンス研修会を開催致しました。

今回の研修会では、栗山警察署の小山交通課長を講師に招き「反社会的勢力の対応と交通安全について」の研修を行いました。反社会的勢力の対応については、DVDを視聴し金銭要求への対応方法などを学び、交通安全については、小山講師から近隣であった事故の要因や対策などについて講話頂きました。

当JAでは、コンプライアンスを経営の最重要課題としており、全役職員を対象とした本研修会を毎年開催する他、部門別の研修会も随時行っております。

浴衣姿で舞を披露

くりやま夏まつり

7月24日・25日、第40回くりやま夏まつりが開催されました。

24日は晴天に恵まれ、郷土踊りではJAそらち南のプラカードを持った國岡代表監事を筆頭に、女性部員やJA職員が参加、ひととき長い列を作り、駅前通りを華やかに舞踊りました。両日とも、子会社の(株)メリーワークでは焼き鳥やビールなどを販売し、お祭りの賑わいに一役買いました。



安全・安心な地場産農産物

直売コーナー設置



マックスバリュ栗山店
新設された近郊野菜コーナー

7月10日より、マックスバリュ栗山店において、栗山・由仁の地場産農産物を購入できる「とれたて新鮮野菜コーナー」が設けられました。

朝もぎの新鮮な野菜をはじめ、安全・安心な農産物を地元の一般消費者に販売するとともに、地元特産品のPRを目的として、今般設置して頂くことになりました。冬期間におきましては、農産物の加工品を販売する予定となっております。

出品にご興味のある方は、(株)メリーワークまでお問い合わせください。

TEL 83・2362

管 理 課



会議準備の様子



電話対応中

明るく元気な対応をモットーに

今月紹介する管理課は、男性2名、女性4名の6人、部長を含めて計7人の部署です。

仕事の内容は大きく3つに分けられます。

1つ目は総務関係業務で組合員のみなさんからお預かりしている出資金の管理や土地建物など固定資産管理、総代会や理事会などの会議準備などを行っています。2つ目は財務管理や決算業務などを行う経理関係業務、3つ目は人事関係業務で職員の研修や給与、採用などを行っています。

また、JAの代表番号に電話をいただいた時には、私たちがオペレーターとして対応しますので何なりとご用命下さい。明るく元気な対応を心掛け、人と人との絆づくりと組織の健全向上と安定に向けて、一丸となって頑張っていきます。

本所代表 TEL 0123-72-1313 FAX 0123-72-3364

各地の作業風景など



栗山メロン初出荷
6月30日



由仁メロン出荷
7月23日



我が家の愛取 (アイドル)

細山 琉花ちゃん (女の子)
平成27年5月12生まれ

杵臼

お父さん：細山 拓也さん

お母さん：美薫さん



Q 1番可愛く感じるときは？

A ママのおっぱいを探して口をパクパクしているところ

Q どんな子に育てて欲しい？

A 琉花の笑顔で周りの人を笑顔にして欲しい

新婚さんご紹介

井内 勇希 さん (27)
仁美 さん (26)
(旧姓 尾崎)

ご成婚日

平成26年6月16日

由仁町岩内

Q 出会いのきっかけ？

A 友人の紹介で

Q どんな家庭にしたい？

A 笑いっぱい幸せな家庭にしたいです

Q 農業に対する抱負

A 夫婦仲良く楽しく頑張って取り組んでいきたいです

結婚おめでとう



JA配置
薬からの
お知らせ

年齢を重ねるごとに不足してくるコンドロイチン

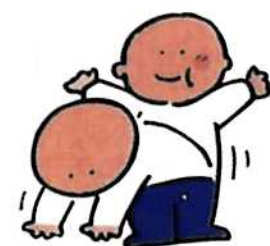
医薬品の力をお試し下さい！

関節軟骨の水分・栄養補強を促すコンドロイチン硫酸Na
が900mgと充実の4種のビタミン(B1・B2・B6・B12)配合

ヒトミタンf

コンドロイチン配合ビタミンB1主薬製剤(フルスルチアミン配合)

植物性
カプセル
使用！



いつまでも元気に暮らす

老眼、 かすみ目

角膜の水分を保ち透明性を維持し、視力低下や老眼の予防に役立ちます。



●1瓶90カプセル入り(30日分)

1日当たり216円 **6,480円**(税込)

●効能・効果

・次の諸症状の緩和

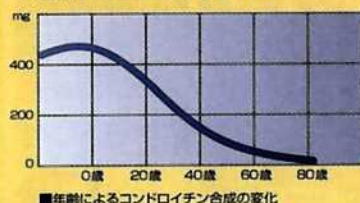
神経痛、筋肉痛・関節痛
(腰痛、肩こり、五十肩など)、手足のしびれ、便秘、
眼精疲労

・脚気

・次の場合のビタミンB1の
補給

肉体的疲労、妊娠・授乳期、
病中病後の体力低下時

コンドロイチンを合成する力は、若い人ほど
旺盛で、年齢と共に衰えてきます。つまり、
コンドロイチンが本当に必要な時期にはも
う作られないため、食品や、補助食品により
補給することが大切です。



関節(ひざ)痛

関節の潤滑油のような働きをし、軟骨の摩擦を防ぎスムーズに動かします。



膝軟骨の状態



正常な関節



痛みの出だした関節



症状の重くなった関節

●用法・用量

大人(15歳以上)1回1カ
プセル1日3回、朝昼晩に
服用してください。

商品のお求め・お問い合わせは

各地区のJA配置薬推進員までお願いします

栗山地区

担当

武岡

奈々美

由仁地区

担当

新屋

祐子

第3類医薬品

第7回理事会報告

日時 平成27年7月28日(火) 午後4時30分より
第7回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

経済委員会報告
農業委員会報告

農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号

出資金の承認について

議案第2号

コンプライアンス・マニュアルの改訂について

議案第3号

役員視察研修の実施について

議案第4号

農業祭の開催について

議案第5号

平成27年産農産物(甜菜)の仮渡金支払いについて

議案第6号

馬鈴しょ仮選別機管理運営要領の設定について

議案第7号

資金の貸付について

行事予定

8月
18日

第8回理事会(予定)
新規就農者激励会
組合員組織討議(予定)



浴衣を着ての業務

7月24日、くりやま夏まつりに併せて、本所・継立出張所の金融女子職員が1日浴衣にて業務を行いました。

普段と違う雰囲気に来店されたお客様は自然と笑みがこぼれておりました。



本所金融窓口



継立出張所金融窓口

組合員の動き

▽正組合員戸数
▽組合員数
正組合員数
うち法人
准組合員数
うち団体

3, 861戸
1, 170名
1, 471名
59名
1, 699名
62名
(6月30日現在)

★おくやみ申し上げます。

亡くなった方

年齢

住所

齊藤 外吉
丸岡 アイ子

90歳
92歳

由仁町川端
由仁町岩内

編集後記

総工費2520億円と言われた新国立競技場の設計の見直しが決まりました。近未来的なデザインで日本の技術力を世界にアピールできるこの事でしたが、個人的には「競技しやすい」「観戦しやすい」の2つが重要なのではと感じます。

話は変わりますが、北海道も蒸し暑い日が多くなってきたり、寝苦しい日々が続いております。我が家もエアコンを設置して「寝やすい」「環境づくり」が重要なのではと思案中です。

管理部 高橋 慎治

→我が家も娘は寝ている間に汗だくになり、寝苦しさのあまりなのか「う」口と端から端まで転がって私の睡眠の妨げをします(苦笑) 我が家もエアコンを購入しようか、財布と相談中です。

管理部 小林 宏美



そらち南 くみあいだより
2015 8月号 Vol. 79

■発行 2015. 8. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷